

NPO 法人岡崎がくどうの会

令和 5 年度第 2 回岡崎市放課後児童クラブ支援員研修会レポート

【日時】 2023 年 10 月 11 日（水）9 時 30 分～10 時 30 分

【会場】 岡崎市役所福祉会館 6 階大ホール

【内容】 防災減災講座

【講師】 岡崎市防災課

【クラブ】（つくしクラブ）

【名前】（遠山 祥子）

本日の研修で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

今回の研修では、災害について学びました。

岡崎市の備蓄については想定避難者数の 3 分の 1 に相当する量を市の備蓄目標にしているとのことでした。

私の家庭では現在災害用に備蓄出来ていません。災害が起きるかもしれない…。と一言を甘く考えていました。

なんとかなるだろうと思っていました。

自分たちが数日間生きるための食料は備蓄しなければと思いました。

そして、トイレ問題。仮設トイレもすぐに用意されるわけではなく、3 日以内に設置出来た自治体はわずか 34%。

これは深刻だと思いました。

3 日間もの間、どのように用を足せば良いのか…？

携帯用トイレを 3 日分、家族の人数分用意するのも大変だと思いました。

どのような携帯用トイレがあるのか調べてみるといろいろな種類がありました。

少なくとも食料とトイレは準備しなければと思いました。

今回の研修では、個人的には備蓄について考える事ができましたが、支援員として、災害時に子どもたちの為に何が出来るのか？ということをもっと知りたかったです。

支援員としてどう動くべきか？学童保育所として、何を準備しておくか？実際にこれが役にたったなど、具体的に学べるとさらに良かったです。